**「東京体育学会　研究助成事業（2016年度）」申請書**

|  |  |
| --- | --- |
| **申請者（代表者）氏名** |  |
| **所属機関・職位（or学年）** |  |
| **生年月日****（西暦）** |  |
| **連絡先住所・電話番号** |  |
| **メールアドレス** |  |
| **指導教員****（学生の場合）** | 所属：　　　　　　　　　　　　　　　　　職位：署名（直筆）：　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **共同研究者** | ①氏名： 所属：　　　　　　　　　　　　　　　　　職位：②氏名：所属：　　　　　　　　　　　　　　　　　職位：（学生の場合、共同研究者に必ず指導教員を含めること）（人数に制限はありません。欄のサイズを変更し、適宜追加してください。） |
| **研究題目** |  |

|  |
| --- |
| **【研究背景】**研究の学術的背景・目的・意義について、概要および詳細を記述してください。また、選考の基準となる①本学会および本助成の主旨への適合性、②独創性および発展性の点については必ず記述するようにしてください。概要欄には文献や図表を含めないでください。詳細欄における文献の引用、図表の掲載などは適宜行ってください。枠の大きさは変更しないでください。 |
| （概要）　注：本欄は採択後に公表されます。 |
| （詳細）　 |
| **【研究業績】**申請者自身の研究業績について、論文、学会発表、その他に分けて、新しいものから順に記載してください。掲載が決定しているものを除き、投稿中のものは記載しないでください。分担して得られた業績については、貢献度合いが分かるように記載してください（例：全10章のうち4章分を執筆）。 |
| （論文）著者名、論文名、掲載誌名、巻、ページ、発表年、査読の有無（学会発表）著者名、題目、発表学会、発表年、査読の有無（申請者が登壇した発表のみ記載してください）（その他）著書、特許、受賞、競争的研究費獲得など、研究に関連する業績を記載してください。 |
| **【人権の保護】**本研究において講じる人権の保護のための対策について記述してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| **【研究費内訳】**研究経費の内訳について記入後、その妥当性・必要性について記述してください。 |
| 経費内訳）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 金額（千円） |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合計 |  |

（注：類似の項目は適宜まとめて、使途の概要が分かりやすくなるよう配慮してください）経費の妥当性・必要性 |